



やさしい日本語で仲良くなろう！
教科[総合] 学年[小1～中3・大人] 授業時間[45分]
実施場所[学校、公共施設等]

私が思う、やさしい日本語

- ・敬語：気持ちはあるけど、分かりにくい。
普通に話してくれた方が、分かりやすい。
- ・漢語：かんたんな意味の言葉に
言いかえてくれると、分かることもある。
- ・説明しにくいもの：
具体例をあげると、分かることもある。

「やさしい日本語」の心がけ 「はさみの法則」

- ①はっきり言う
- ②さいごまで言う
- ③みじかく言う

- ④敬語は使わない。「です・ます」を使う
- どこに行かれますか？どこに行きますか？
- ⑤敬語を使う。漢語とカタカナ英語はできるだけ避ける
- 同僚さま→同僚さん
- エレベーター、カーテンなど急に言い換えられないものはOK
- ⑥敬語・敬称語（オノマドへ）は避ける
- がんばん、しとと、どきどき
- ⑦方言は避ける。共通語で話す
- 自動翻訳も、共通語でないと使えない。

(1)ねらい:ユニバーサルデザイン(UD)の啓発を広範に進めるため、UDの知識を持つ講師を派遣し、様々な視点からUDについての話を
をする。

(2)活動内容:やさしい日本語で仲良くなろう！

(3)対象学年:小学生・中学生・大人

(4)授業時間:45分

(5)活動について

講師:NPO 法人フィリピノナガイサ

やさしい日本語を使ったコミュニケーションを体験し、国籍等の違いを超えて交流することの大切さを学びます。

①タガログ語や英語で自己紹介(20分)

②やさしい日本語とは?(10分)

③やさしい日本語体験(15分)

備考

実施希望日の1か月前までにお申し込みください。

当講座を受講する前に各区振興課のUD出前講座「ユニバーサルデザインって何？」を受講するとより効果的なUD学習となります。

団体紹介

浜松市市民部 UD・男女共同参画課

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401